

**日本語教材に関する知識、教え方、震災時の情報など、充実の内容**

**見て・聞いて・授業で使おう「日本語教材まつり 2011」開催**

<2011 年 10 月 23 日(日)>

株式会社アルク(東京都杉並区永福 代表:平本 照麿、以下アルク)より、「日本語教材まつり 2011」のご案内を申し上げます。本イベントは、日本語教育関連書を制作する出版社 5 社(アスク出版、ココ出版、スリーエーネットワーク、凡人社、アルク)共催で贈る、教材紹介とその使い方ワークショップとなっております。

また、東日本大震災直後から今日までの、各地のボランティア団体などの活動事例や、被災地の外国人への対応を報告するポスター展示などもあります。

**●1 日で、日本語指導に役立つ 5 つの講座に参加できます**

主に日本語ボランティアの方を対象に、明日から役立つテキストの使い方・授業のすすめ方がわかるワークショップなどを行います。

『わからないことは希望なのだ—新たな文化を切り拓く 15 人との対話』(アルク刊) 著者の春原憲一郎氏による基調講演と、『J.Bridge』『レベル別日本語多読ライブラリー にほんよむよむ文庫』『にほんごこれだけ! 1』『日本語おしゃべりのたね』の 4 つの教材をテーマにした 4 講座から成る盛りだくさんの内容になっています。また、日本語教育関連書籍の割引販売や、ボランティア活動の相談コーナーも予定しています。

**【講師】**

春原憲一郎:AOTS 財団法人海外技術者研修協会理事

小山悟:九州大学留学生センター准教授

栗野真紀子:NPO 法人日本語多読研究会代表、JET 日本語学校講師

岩田一成:広島市立大学国際学部講師

澤田幸子:(財)海外技術者研修協会 関西研修センター日本語講師



**●東日本大震災の被災地からの、外国人への対応報告などをポスター展示します**

主に、岩手、宮城、福島国際交流協会やボランティア団体より、震災後に発足した機関紙の紹介、現地の日本語教育関係者へのインタビューをポスター形式で展示します。震災時の対応、そして今どのような状況下かよくわかる、貴重な資料です。外国人にとって災害時にどんな情報や対応が必要か、多くの方に知っていただきたい内容が充実しています。

**<イベント情報>**

日時:2011 年 10 月 23 日(日)

会場:アルク本社地階 イベントホール(東京都杉並区)

時間:10:00~17:00(受付開始 9:30)

対象:日本語教育に興味のある方(ボランティア、日本語教師、養成講座受講生など)

受講料:1,000 円(税込)

主催:アスク出版、アルク、ココ出版、スリーエーネットワーク、凡人社

◆イベントの詳細はこちらをご覧ください。≫ <http://www.alc.co.jp/event/11/1023/>

■本リリースのお問い合わせ、取材のお申し込みは下記までお願いいたします■

株式会社アルク 広報部 (担当:河合、池田) TEL:03-3323-3521 e-mail: ko-ho@alc.co.jp

<http://www.alc.co.jp/press/>